

春日中学校「こどもが描く学校図書館づくり支援事業」プロジェクト

実施してきたこと

4月 ☆プロジェクトチームの組織立て

どのようなメンバーによる組織構成が望ましいのかを考えるところからスタートした。メンバー中、特に図書委員の生徒については、何度も相談や協議の機会を設け、生徒側の図書館改造イメージを初めに作ることにした。これを土台として、チーム内でイメージを具現化していこうという計画を立てた。

「どんな図書館にしたいのか？」イメージ形成 … 生徒の描く理想の図書館や理想の校内読書生活

① 図書委員会内での意見交換の実施

② 図書委員会による全校生徒向けアンケートの作成と実施

○環境面について ○図書資料(購入図書)について
○学校内での読書の状況が、どのようになっていたらいいい
と思うか

○そのための方策として、どんなことをする必要があるか

③ 上述のアンケート結果を基に、図書委員会内でプロジェクトの原案を作成した



5月 ☆「こどもが描く学校図書館づくり」活動計画原案の作成

- ① 《図書館大改造プロジェクト》として、生徒集会において、プロジェクト原案を全校生へ周知。
- ② プロジェクトチーム会議の原案となるように、年間計画などについても考えを加えていった。

7月 ☆プロジェクトチーム会議の実施

《図書館大改造プロジェクト》として生徒側がイメージしている内容について、プロジェクトチームメンバー内で共有するとともに、プロジェクトチームメンバーで意見交換や協議を行った。



ここでの協議内容を踏まえて、図書室の改造イメージをさらに具体的なものにしていった。



☆《図書館大改造プロジェクト》が全体構想として完成！

図書館そのものの改造 + 第2図書館としてのメディアルームの活用 + 学級文庫などの充実 といった視点をもって改造する ⇒ 職員会議での承認と、全体構想の校内共有

＊改造イメージを具体化し、全校生徒に向けて周知

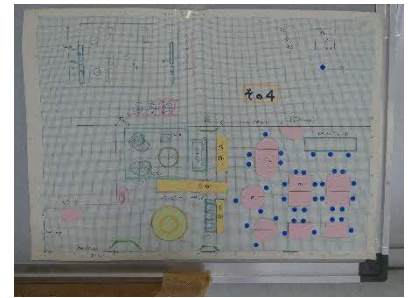
・生徒玄関でのイメージ展示 ・全校集会での図書委員長による周知



《実務》

○図書登録作業・図書館新システムの導入 ⇒ 新ソフトによる登録作業の実施

○購入図書希望リストの作成 … 生徒が読みたいと思う本を適当量入れていくという方針に基づく



8月 ☆図書館整備の一部実施

《実務》 ・蔵書点検

・環境整備 … 図書資料の配置換えと整理・移動を職員作業とプロジェクトメンバーで実施



9月 ☆物品が入ってきてから行う《改造の本実施》への備え

夏季休業中に行った図書室内の整備の状況について図書委員会で確認し、分類の行き届いた図書資料の探しやすい図書館となっていることを実感した。また、第2回目のプロジェクトチーム会議の内容についても、共同作業が入るように再考し、改造の本実施の際の各チーム構成員の活動イメージが持てるようにした。

☆購入物品について、詰めの修正を行った ⇒ 購入計画の完了と提出(9月26日)